

～各学年からのお知らせ～（2月）

欠席や遅刻の連絡は 8:30 までにお願ひします

1 年

にっこり😊

○6日（金）にカルタ大会があります。5日（木）には練習があります。どちらも1限目から行いますので余裕をもって登校できるように送り出してください。当日は、縦割り班のチームで百人一首を競いますので、引き続き音読の宿題を出していますので、ご協力よろしくお願いします。

○学習参観は、各教室で「できるようになったこと」を発表します。お子様が頑張っている姿をぜひご覧ください。

4 年

ONE FOR(4) ALL

○9日にクリーンUP作戦の学習で、校区内の公園や道のごみを拾いに行きます。軍手・上着の用意をお願いします。

○算数の教科書114, 115ページのような箱の用意をお願いします。10日に持たせてください。

○19日に学習参観があります。前半は教室で発表、後半は音楽室で合奏をします。学習参観に向けて2学期から練習していますので、ぜひ見に来てください。参観後、下校します。

2 年

にじいろ

○生活科の学習で、自分たちの成長を振り返るために、小さい頃（入学前のこと）の様子を聞くかと思ひますのでご協力お願いします。

○九九が定着するように家庭でも、お風呂の時間、移動の時間などにクイズ感覚で楽しみながら問題を出してあげてください。

○学習参観は、多目的室にて学年合同で行います。ぜひお越しください。

5 年

CHALLENGE !

○1月27日（火）にセレッソ大阪のホームスタジアムである「ヨドコウ桜スタジアム」に行ってきました。当日は、スタジアムDJとして活躍されている西川大介さんから主な仕事内容ややりがいなどのお話を伺いました。みんなが支え合いながらセレッソ大阪のために仕事をしているということを学びました。

○20日（金）5年生最後の学習参観は、多目的室にて合同で行います。1年を通して学習してきた橘地域の産業について発表を行う予定です。是非お越しください。

3 年

SUN3

○20日（金）各クラスに分かれて学習参観・懇談会があります。3年生は一年間で学んだことをグループごとに発表します。また、リコーダー演奏に合唱も行います。

○社会科見学「大阪くらしの今昔館」では、江戸時代の暮らしを見学することができました。また明治・大正・昭和といった近代大阪の様子も知ることができました。

6 年

ともに

○2日（月）に天下茶屋中学校に行き、授業見学と部活体験を行います。終了後、中学校での解散となります。

○卒業式に向けて、制服のほつれ・ボタンのとれがありましたら、修繕のほどをお願いいたします。また、上着を練習でも毎日使用しますのでご協力をお願いいたします。

○19日（木）の5時間目に講堂にて行う学習参観・懇談会は、総合の発表、合唱・合奏をします。これからの「橘のまち」について調べ、学んだことを発表します。



たちばなし



橋 小学校



ホームページ

1	日	
2	月	6年天下茶屋中学校見学(授業体験/部活体験)
3	火	民族学級(料理会&保護者会 ※入校証) 6年歯と口の健康教室
4	水	1年ベトナム実践 入学説明会
5	木	かるた大会の予行練習 委員会活動
6	金	かるた大会(参観ではありません) 給食後、全学年13:30下校
7	土	
8	日	
9	月	4年大阪マラソンクリーンUP作戦
10	火	5年居住地交流
11	水	建国記念の日
12	木	児童集会 クラブ活動(最終)
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	全学年 14:30 下校
17	火	民族学級
18	水	
19	木	児童集会 学習参観・懇談246年/クラブ展示(入校証が必要です)
20	金	学習参観・懇談135年/クラブ展示(入校証が必要です)
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	5.6年卒業式練習開始 民族学級修了式
25	水	
26	木	児童集会
27	金	
28	土	

まもなく立春を迎え暦の上では春となりますが、厳しい寒さが続いています。1年間のまとめや次の学年への準備がしっかりとできるように、よりいっそう力をつけるため励ましていきたいとおもいます。

3月のお知らせ



17日(火) 5年以外 給食後13:30下校
18日(水) 104回卒業式(4年以下休み)
23日(月) 修了式(13:30下校)

校長室より 立春に卵が立つ?!



2月4日は、暦の春の始まりである「立春」です。これからだんだん暖かくなっていく、という日ですが、まだまだ寒い日が続きます。

立春にまつわる有名な話に「立春の卵」があります。約80年前に「立春の日」に卵が立つ」という噂(ニュース)が世界を駆け巡りました。そこで、日本では中谷博士という人が、このニュースを受けて、卵が立つかどうかを実験して調べました。すると、何と卵が立ったのです。この不思議な現象に、当時は「なぜ立つのか?」と大騒ぎになったそうです。しかし実は、立春に限らず、いつでも卵は立つのです。それまでは、皆が「卵は立たない」と思い込んでいて、誰もやらなかったのです。博士は当たり前と思っていることも「本当にそうだろうか」と問い直してみることが大切だと話しておられます。



いろいろな物事を、「最初から無理だ、できない」とあきらめずに、「まずはやってみる」ことが大切ではないでしょうか。